



特別講演

神戸市立小磯記念美術館特別展

神戸市民文化振興財団
神戸市立灘区文化センター
神戸市立小磯記念美術館 共催

入場無料

— 小磯良平生誕120年特別展 —

働く人びと

働くってなんだ？ 日本戦後/現代の人間主義 ヒューマンイズム

□講演概要

六甲アイランドにある神戸市立小磯記念美術館では、この秋、小磯良平生誕120年を記念して「働く人」をテーマとした展覧会を開催しています【開催期間 10月7日(土)～12月17日(日)】。

生きるために何かを生み出す、働くという行為は、いつの時代にも人間にとって離れることのできない根源的なものです。「働く人」は美術においてひとつの大きな主題として取り上げられ、私たちの胸を打つ作品が数多く作り出されてきました。展覧会では、そのような「働く人」表現した作品の中から、終戦より今日にいたるまでの、美術家たちの多様な試みを紹介しています。

小磯良平が1953(昭和28)年に発表した、画業最大の作品《働く人びと》(194.0×419.0cm)も5年ぶりに展示しています。

「働く人」は、画家の関心や社会状況を反映し、時に切々と、時にユーモアを持って表現されました。講演では、主な展示作品を紹介しながら、展覧会の見どころをお話します。



小磯良平《働く人びと》
1953年油彩 神戸市立小磯記念美術館寄託



やなぎみわ《案内嬢の部屋 B1》1997年
ダイレクトプリント 大阪中之島美術館



内田巖《歌声よ起これ
(文化を守る人々)》1948年油彩
東京国立近代美術館



乙うたろう/前光太郎《つぼみ》
2022年 陶器 作家蔵

・日時 令和5年 10月15日(日) 10:00～11:30

- ・申込受付 令和5年 9月15日(金) 午前9時より
- ・会場 神戸市立 灘区文化センター 5階 大会議室
- ・講師 多田羅 珠希氏 (小磯記念美術館 学芸員)
- ・定員 50名 (先着順)
- ・入場料 無料

お申込・お問い合わせは・・・

公益財団法人 神戸市民文化振興財団 神戸市立 灘区文化センター
神戸市灘区深田町4丁目1-3 9メイン六甲Aビル4・5階
JR六甲道駅南隣 徒歩1分 TEL 078-841-1711
FAX 078-821-5654

